



MISATO Town Assembly

美郷町議会だより

2022 ① No.61

発行／宮崎県美郷町議会

編集／議会広報広聴特別委員会 広報部会

〒883-1101 東臼杵郡美郷町西郷田代1

TEL(0982)66-3607 FAX(0982)66-3137

■新年を迎えて2P

■第4回定例会

補正予算等15議案 原案可決3~4P

■町政を問う!~第4回定例会一般質問~5~8P

■議会トピックス／議員のひと言コーナー ...9~10P

■あれからどうなった?~追跡調査~11P

■美郷町の元気づけと／編集後記12P

議会だよりはスマートフォンやパソコン、
タブレットからでもご覧になれます。



やまはら はるな
山原 陽菜さん
こうの みずき
河野 瑞輝さん
(南郷地区)

地域の方々の温かみを感じています!
精一杯楽しめます!

かわさき ひさし
川崎 久志さん
たさき やすもり
田崎 泰森さん
(北郷地区)

鳥獣害駆除員で地域のために
頑張っています。

かわぐち はつよ もとえ なると
川口 初代さん・元衛さん・成人さん
(西郷地区)

若宮の三刀流 川口たたみ店、和
牛繁殖、若宮神楽 55年の長期に
渡り経営しております。

新年を迎えて



議長
なす とみしげ
那須 富重



副議長
やまだ きょういちろう
山田 恭一郎

あけましておめでとうございます。町議会を代表しまして新年のごあいさつを申し上げます。皆様におかれましては、晴れやかな新春をお迎えのことと心より喜び申し上げます。

またコロナ禍の中、日頃より、町政運営、また議会活動に深いご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。本町も新型コロナウイルスの3回目のワクチン接種が進められようとしておりますが、医療や感染症対策の最前線の業務に携わる皆様に心より感謝申し上げます。今後はコロナで影響を受けた商工業、飲食業、農林業等、その対策を急がなければなりません、議会としても鋭意努力して参ります。今年は農家の方のたゆまぬ努力によりまして、令和3年産のヒノヒカリが食味ランキングで3年連続の「特A」評価の大きな期待が高まっております。一方、人口減少は未だ続いておりますが、若い人たちの地方への移住定住希望者が増えてきており、その受け入れに速やかな住宅政策を急がなければなりません。併せて、医師不足の解消には研修医派遣要請の条件を満たすため、定着医の確保は喫緊の課題であります。また国道5路線をはじめとする道路整備も欠かせませんが早期実現のために、国や県への要望活動を近隣自治体と一体となり、これまで以上に効果的、かつ活発に行っていくことが必要です。皆様のご理解を頂きながら、引き続き一生懸命取り組んでまいります。

本年が皆様にとりまして素晴らしい年になりますようお祈り申し上げ新年のご挨拶とさせていただきます。



やまもと ふみお
山本 文男

本年も誠心誠意、明朗快活、有言実行そして家内安全。



なかしま ならお
中嶋 奈良雄

継続して地域活性化、国道388号線早期完成を望みます。



かわむら よしゆき
川村 義幸

令和3年はコロナ禍に振り回された一年でした。特に商工業の皆さまは大変な一年でした。今年こそコロナが終息して明るい、夢のある一年であることを願いたいものです。



かわむら よしひこ
川村 嘉彦

昨年はコロナコロナの1年で大変な年でありました。今年は終息を願って自由に活動が出来る年になるよう願っております。



くろだ まさし
黒田 仁志

愛子様のお言葉が耳に残ります。一日も早く平穏で彩りのある生活が戻りますように心からお祈りします。



かい ひでのり
甲斐 秀徳

コロナ禍ではあるが今年は短歌に挑戦し表現の幅を広げたい。児童生徒を見習いながら美郷を見直すきっかけになるようにしたい。



もりた ひさひろ
森田 久寛

合併前の村議と町議、通算4期16年務めました。長い間大変お世話になりました。



そのだ よしひこ
園田 義彦

今期で議員を退任しますがこれからも町の活性化に向け、少しでも協力が出来ればと思っております。

今回の定例会では教育委員会委員の任命に関する同意事項や補正予算、条例改正等15件の議案を原案どおり可決しました。

条 例	補正予算	その他
7件	7件	1件

避難施設機能の充実へ

社会体育施設管理費 382万円

北郷入下多目的研修センターの避難施設機能を充実させ、有事の際の地域の拠点施設として整備する。

質 町内各地区の研修センター等の中には危険な場所にあり避難施設として指定されていない所があるがどう対応していくのか。

答 今回防災計画の見直しを行い避難所の改訂についても大幅な計画の見直しをしている。再建築等要望のあった箇所から補助事業を使い進めていきたい。

南郷診療所内に通所リハビリを

通所リハビリ開始に係る
必要備品購入費 157万円

リハビリが必要な高齢者はデイケア等の利用のため町外の介護事業所へ行かなければならなかったが、南郷診療所内に通所リハビリ事業所を設け、受け入れを開始する。

ワクチン3回目の実施へ向けて

接種に係る費用
1,450万円

休日対応に係る委託料および、予防接種業務に従事する職員の人件費を追加し、接種の促進をはかる。

町内商工業者への支援

感染症対策商工業サポート事業補助金
245万円

新型コロナウイルス感染症の影響を受けている町内商工業者が行う「新たな生活様式に対応するための取り組み」および「経営立て直し事業を継続するための取り組み」を支援するため補助金を交付する。

感染症対策商工業緊急支援給付金 219万円

令和3年8月14日から9月30日までの間、県内において新型コロナウイルス感染症患者が多数確認され緊急事態宣言が発令されたことを受け、影響を受けた町内商工業者に対して支援金を給付する。

補助金額は？

8月・9月の売り上げ合計額が、前年または前々年に比べ減少した額に応じて交付（上限額10万円）

質 全国的にコロナ関連の給付金不正受給の話が出てきているが、本町の対応は。また、そういった事例はこれまでなのか。

答 サポート事業については庁内で審査会を設けた上で内容を十分精査し交付決定まで行っている。緊急支援給付金については町内各商工会が窓口になっており、そこで一度チェックしていただいたものを町に上げてもらい二重で確認を行っている。各給付金について不正受給に至った事例は無い。

※議案一覧・議決結果はQRコードで
簡単にご覧になれます。



その他議案

教育委員に はしぐち み ほ 橋口美帆氏

令和4年2月20日をもって東久美委員が任期満了になることから、後任に橋口美帆さんの同意案件が上程され、原案通り可決されました。

西郷地区在住の橋口さんは、学校の朝自習等での読み聞かせをはじめ、美郷町の読書ボランティアに登録され、積極的に読書に係る研修を積まれる等、教育活動に熱心に取り組んでおられ、教育行政に高い見識を有しています。



保育所の利用要件を緩和

より保育所を利用しやすいものとするため、子ども・子育て支援制度に即した改正を行う。

求職活動、職業訓練などを保育を必要とする認定事由に追加



(その他保育を必要とする要件※一部抜粋)

- ・ひと月において64時間以上労働することを常態とすること
- ・同居の親族（長期間入院等をしている親族を含む）を常時介護または看護していること
- ・児童虐待を行っているまたは再び行われるおそれがあると認められること
- ・育児休業をする場合であって、当該育児休業に係る子ども以外の小学校就学前子どもが引き続き保育所等を利用することが必要であると認められること。

※利用希望の際は町民生活課へご相談ください。

地域福祉基金条例を改正

地域福祉の充実への柔軟な運用を求める

地域の福祉の向上を目的に平成3年度に創設。

民間事業者が実施する高齢者福祉事業等を支援することを目的としていたが、支援する事業等の範囲に制限があること、また、創設から30年を経過し、事業展開制限の10年を大きく経過しているため改正。

今後は・・・

町民の保健福祉の増進、地域福祉の充実に資する事業の財源として柔軟に運用できる基金とする。

質 この基金は今後どのような活用を見込んでいるのか例があれば示してほしい。

答 ①社会福祉施設における災害時等の事象が発生した場合の緊急的な運用資金の助成
②社会福祉施設の施設整備、新設増設に要する支援
③介護人材育成に要する支援を考えている。

美郷町使用料徴収条例を改正

北郷板ヶ原オートキャンプ場テントサイトコンセント **改正前**：2時間200円 → **改正後**：1時間100円

北郷林業総合センター研修室および和室 **今回新設** → 2時間400円

なお、北郷支所および北郷林業総合センターの使用料については令和4年1月から日向農協北郷支店と耳川広域森林組合北郷事業所の入所が決定しているため、別途使用料を新設し、5年間の継続使用を条件とし、534万円、123万円を5年間に分けてそれぞれ加算するものとする。



町政を問う

一般質問

令和3年第4回定例会の一般質問は、12月8日、9日の2日間の日程で行われ、7名の議員が一般質問を行いました。主な質問と答弁の内容は次の通りです。

また、本会議でのやりとり(会議録)がホームページで閲覧でき、一般質問もすべて見るができますので、ぜひご覧下さい。(議会終了後、会議録の調製等に3月程度かかりますので、あらかじめご了承ください。)



未就学児(保育園児)の対応について

園田 みかど保育所およびうなま保育所の3歳児についてはそのまま4歳児として保育所に残るか、幼稚園に入園するかを保護者の判断に任されている。うなま保育所では来年度3歳児全員が幼稚園へ入園予定となっており、4歳児の在籍が無くなる状況である。両園とも保護者の中には仕事などの関係で保育所に預けたいが、ほかの園児に合わせて幼稚園に預ける方もおられる。町全体でも幼児の数が減少していく中、同年代の幼児を分けて預かるより、統一した形にすべきと思われるが答弁を求める。

町長 人口減少の中保育所、幼稚園の在り方を検討する時期が来ているかと思われる。今後保護者の方々、また社会福祉協議会ともどういう在り方がいいか、どうあるべきかを協議していきたい。

ポイント1 美郷町の現状は？

令和4年度に保育所から幼稚園へ入園を希望する児童数

(単位:人)

保育所名	みかど保育所		田代保育所		うなま保育所	
	保育所 在園数	うち幼稚園 へ入園希望	保育所 在園数	うち幼稚園 へ入園希望	保育所 在園数	うち幼稚園 へ入園希望
0歳児	3		2		6	
1歳児	6		7		5	
2歳児	11		7		3	
3歳児(年中)	10	8	2	2	8	8
4歳児(年長)	5	5	0	0	2	2

(町内保育所調べ:令和3年10月末現在)



そのだ よしひこ
園田 義彦 議員

婚活支援事業について

園田 本事業については担当課並びに美さこん実行委員会を中心に活動がなされているが、例えば各公民館に婚活支援サポーターを依頼し協力を頂く、また広報誌等で”頑張っていますコーナー”を設けて紹介する、可能であればその様なことにたけた地域おこし協力隊の募集を行うなどの事業を進め、町の活性化に繋げていく必要があると思われるが答弁を求める。

町長 人口減少、少子化などを考えると今後いかに結婚に繋がるか、婚活をしっかりとして人口を増やしていきたい。美さこん実行委員会もどういう形で発展させていくかサポーター等の依頼も含め検討しながら進めていきたい。

ポイント2 これまでの美さこんに参加した人は？

男性 135名(うち町内126名)

女性 125名(うち町内8名)

※平成25年～令和元年度開催分

議会を見にこんね!

どなたでも傍聴できます。

傍聴席は新型コロナウイルス対策のため、人数制限を行っております。(当日受付先着順)ご理解頂きますようお願いいたします。

※体調不良の方は傍聴をご遠慮願います。また、手指の消毒、マスクの着用をお願いしております。

次の定例会は、
3月8日(火)開会予定です。

原木椎茸栽培者の今後の課題について

森 田 今回から、原木供給事業が廃止され、自伐原木に対し1本あたり25円の補助金の支払いが決定されたが、高齢で原木の伐採が出来ない生産者への対応はどう考えているのか。

町 長 高齢で伐採ができない生産者もいるため、新規事業（原木伐採奨励事業）と原木供給事業を二本立てにしてどうフォローしていくのか検討していきたい。

森 田 若い椎茸生産者達が、高齢の生産者に変わり共同事業体を作り、作業を請け負うという計画がある。今年小型重機等の購入に対して県単独事業で購入額の3分の2の補助事業が設定されている。この事業に対し金額の上限の制限はなくしてほしいが可能か伺う。

町 長 生産者自らが共同事業体を設定し、伐採作業等を請け負うというのであれば共業体の負担とならない補助額を検討する必要があると考える。



もり た ひさひろ
森田 久寛 議員

美郷町特用林産物振興対策事業補助金 しいたけ原木供給事業の沿革

令和2年度

（名 称）原木供給事業

（補助内容）町が22,000円（税込み）で1㎡の原木を準備し、その購入に対し10,000円（税抜き価格の50%）を補助。



令和3年度

（名 称）原木伐採奨励事業

（補助内容）種駒20個（原木1本あたりの植菌数）購入につき25円を補助。



なかしま ならお
中嶋 奈良雄 議員

田んぼのあぜ道のコンクリート張り化について

中 嶋 地域においては、高齢化に伴い米作りも減少し耕作放棄地が増加している。米作りで一番の仕事は、あぜ道、法面の草刈りであるが、特に夏場は、地球温暖化により酷暑となることも多く、高齢者にとって重労働となっている。このことから、将来的にあぜ道のコンクリート張り化を行い、できるだけ草刈りを無くすことにより労務の省力化に繋げることが必要と考えるが。

町 長 コンクリート張りの要望は米農家の方々から聞いている。草切りが大変であることも理解している。コンクリート張りは現実的に難しい。雑草の根が枯れない除草剤の使用や、大きく育たない物を植えて、作業の軽減を図る対策は必要である。コンクリート張りを否定している訳ではないが、何がベストなのか、置き換えられる物はないか実証していく必要がある。美郷米をどう守っていくかに関わってくるため重く受け止め対処していきたい。



コンクリート張りした田んぼのあぜ道

製炭事業の振興について

山 本 木炭原木購入者への助成とバランスを取るため、自ら伐採する者にも何らかの助成が必要ではないか。

町 長 バランスが取れるように原木供給事業を見直し、持続可能な制度設計をしていきたい。

山 本 山村地域を支える特用林産業新規就業者支援事業（Uターン者への製炭支援事業）の継続について伺う。

町 長 この制度を崩すわけにはいかない。町単独事業でも継続していく必要がある。



木炭原木



やまもと ふみお
山本 文男 議員

高齢者の運転免許証の返納について

山 本 運転免許証の自主返納時に様々な特典のついた運転経歴証明書を申請することができる。

手数料の1,100円を助成することはできないか答弁を求める。

町 長 検討していきたい。

山 本 運転免許証返納を促進する上でも町の中心部での高齢者住宅の整備が必要と考えるが、答弁を求める。

町 長 第2期未来発創総合戦略の中で話し合いをしている。高齢者住宅も総合的に考えていきたい。



やまだ きょういちろう
山田 恭一郎 議員

美郷町児童の学校教育における保護者の負担軽減について

山 田 入学するすべての児童へ「入学のお祝い」の意味をこめてランドセルと学校で必要とされる入学用品を、さらに幼・小・中一貫教育に鑑み幼稚園の入園料の無償化が望ましいと考える。また、義務教育学校7年生（中学生）の制服・体操着などの購入経費は一人平均97,800円と、保護者にとって大きな負担となっている。義務教育における保護者の負担軽減について教育長に伺う。

教育長 個人が使うものは義務教育といえども、保護者で準備していただくものとする。自分の家庭の子供を育てる意義について保護者に伝え、子育てにはお金がかかることをご理解していただくよう説明したい。

小学校はランドセルに限定せずナップサックでも通学可能である。同じく制服についても制服とはせず標準服とし、基準に近いものであれば、他でも良いとなっていると理解している。教育委員の会議の中で本案件の保護者の負担軽減について十分検討していきたい。

山 田 幼稚園の入園料やランドセル、入学時の学用品、中学生制服などの経費は、全員に支給しても総額で400万円程度である。ふるさと応援基金を活用して義務教育における保護者の負担軽減を行っていただきたい。町長はどう考えるか。

町 長 教育委員の会議等で保護者の負担軽減について協議をしていただきたい。町としては協議の結果を大切に、しっかり対応していきたい。



COVID19 の状況と今後の対策及びワクチン接種について

黒田 第3回ワクチン接種の計画についてどのように進んでいるのか。

町長 2回目接種後8か月をめぐりに準備している。これまでの接種と同じ手順。ファイザー社とモデルナ社製を使用する。1月中旬から医療従事者を先行して始めていく。1回目2回目の接種していない方にも対応していく。

黒田 第6波への備えは万全か。

町長 これまでの経験を活かし医療機関、役場ともに準備している。町民にはこれまで通りの手指消毒等をお願いしたい。

黒田 児童生徒へのリモート等の対応は。

教育長 9月に濃厚接触者となった児童で実証した。また、リモート修学旅行（韓国^{フィリピン}の中学校とリモート交流）を行った。今後林川中とリモート交流を行う予定。冬休みにはタブレットを持ち帰らせて課題に取り組ませる予定。

美郷町バイオマス発電所の構想について

黒田 構想を説明したが、今後取り組んでいたか。



くろだ まさし 議員

町長 話を聞き波及効果もあると思うしメリットのほうがあると思う。専門家を交えながら調査研究を進めてみたい。

美郷町の未来について

黒田 町長の2期目へ挑む意気込みを再度伺いたい。

町長 4年間で、町民に痛みを伴うことも含め改革をしてきた。4年間で骨太の骨格づくりを行った。それにしっかりと肉付けをしていきたい。もちろん傷んだところをしっかりとケアしていく。



かい ひでのり 議員

短歌ポストの設置について

甲斐 町内に短歌ポストを設置し毎月回収を行い、数点選考し町報や、きらびじょんで発表してはどうか。

町長 文化の高揚を図る上で貴重な意見である。教育課で対応していただきたい。

教育長 宮崎県が進めている短歌県みやざき構想にも繋がる意見でもあるのではないかと思います。本町において短歌発表の場は、小野葉

桜顕彰会・年3、4回発行されている美郷文芸があり、こちらをもっと盛り上げる場としても取り組みたい。顕彰会、文芸会、学校等関係する担当と協議していきながら短歌ポストの設置場所、更には選考方法、発表方法を話し合っていきたい。教育課内で協議したところ今回の提案に合わせて生涯学習の拠点施設となっている3つの図書館を利用するとさらに盛り上がっていくのではないかと考える。今後も日常的に短歌に親しんでいただくとありがたい。

新規有害鳥獣ハンターについて

甲斐 狩猟者の方々も高齢化し銃を返納している。銃保有者が激減している一方、罠免許保有者は多くいる。いざという時の銃対応ができないのが現状であるが、この状況を町長はどのように捉えているか。

町長 有害駆除ハンターが激減しているのは理解している。当町の鳥獣害の被害額は毎年1千万円程度で推移している。今後狩猟者の減少と高齢化が進めば、すぐに被害額が増加すると危惧している。有害鳥獣対策における重要課題のひとつとして新規取得者の確保があると認識している。県単補助、県猟友会の補助金があることが町民に周知されていないので今後徹底したい。

また、有害鳥獣班員は5年以上の経験を有するとあるが、近年は5年に満たない方々にも協力を頂いている。また、今後は旧村エリアを越えた捕獲班の協力体制を構築し、班員の少ない地域へ応援等を行えるように協議をしていきたい。地域を有害鳥獣から守るハンターの確保が喫緊の課題。意見をいただきながら問題に対し真摯に対処していきたい。

文教産業常任委員会所管事務調査 「えびの市の米作り」を調査



日本穀物協会が主催する食味ランキングにおいて、県産霧島地区ヒノヒカリで平成27年、令和元年、令和2年と3回「特A」の評価を得て、県内に広く地産地消として食されている「えびの産米」についての調査研修を行いました。

1. 調査日 令和3年11月17日（水）
2. 調査場所 JAえびの市

考 察

- ・えびの市も本町同様高齢化と担い手不足である。
- ・精米工場を持ち消費者に直接米を届ける利点とそれにより売れる米、人に喜ばれる米をすることで、農家の所得アップを目指す稲作振興会の姿勢を感じた。
- ・品質保証の取り組みとしてブランド米である「田の神さあ」を推奨し、直営である「道の駅えびの」での販売が強みである。
- ・JAえびの市においては稲作指導員を長期的に育成し、地域の米作りの信頼性を得ていることも確認できた。
- ・美郷町においても、「みさと米ブランド」の構築に力を注ぐことを進めていくことに今後も期待するものである。



JAえびの市 内村課長補佐から説明を受けました。

更なる道路整備を要望

国土交通省九州地方整備局

11月10日に国土交通省九州地方整備局へ要望活動を行いました。

道路整備は町民にとって非常に重要な課題であることから、更なる整備促進を要望しました。



要望書を受け取った九州地方整備局藤巻局長

（主要要望箇所）

○国道388号の整備促進を図ること。

1. 門川町庭谷～松瀬までの早期完了と美郷町北郷側への早期着工
2. 南郷新屋敷工区の工事着手



町内道路の実情、課題について説明しました。

県土整備部

九州地方整備局に続き、10月18日に県土整備部へ要望活動を行いました。

主要要望箇所については以下の通りです。

《国道388号》

1. 北郷舟方工区の早期完成
2. 門川町庭谷から北郷黒木間における松瀬工区の工事着手
3. 南郷新屋敷工区の工事着手

《国道446号》

1. 鎌柄トンネル前後の側溝改修による有蓋化の整備促進
- 《県道宇納間・日之影線》
1. 北郷宇納間小原～日之影町中崎間の1.5車線の整備促進

《県道西都・南郷線》

1. 南郷上渡川門田橋～荒木谷橋間の整備促進
2. 南郷神門飯屋～コテージ山霧間の局部改良整備の早期着手

議会トピックス

広報への貴重な意見 ありがとうございました



年に1度開催しております「広報モニターさんとの意見交換会」を11月22日に開催しました。

当日は様々な視点からのご意見をいただき、大変参考になりました。出された主な意見は以下の通りです。

- ・重要な議案については議会前にホームページ等で周知できないか。
- ・生活に直結した内容であれば若者を始め多くの方が見てくれると思う。
- ・他の広報誌と掲載内容が重複しないよう気をつけたほうが良い。

いただいた意見を参考に委員会にて検討を行い、より良い議会広報づくりに努めてまいります。

総務厚生常任委員会所管事務調査 町の財政状況について調査

令和2年度の決算額の推移、歳出額の推移等について令和3年度美郷町財政状況説明会の資料に基づき担当より説明を受けました。

1. 調査日 令和3年11月4日
2. 調査場所 役場委員会室

考察

- ・今後少子高齢化の進行に伴い町税や地方交付税など歳入は減少していくと予想される。
- ・将来町民ニーズへの柔軟な対応ができるよう、既存の事務事業を見直すなど、限られた予算を効果的に執行していく必要がある。

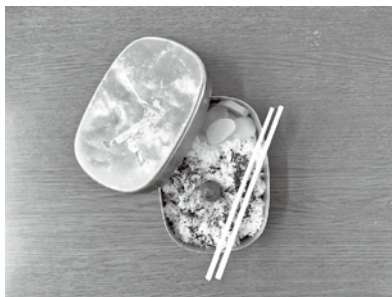
議員政策研究会を開催しました

1. 開催日 令和3年11月4日
2. 場所 役場委員会室
3. 内容 「公職選挙法の一部を改正する法律の改正」について
4. 講師 宮崎県町村議会議長会
事務局長 崎村 卓史 氏

議員のひと言コーナー

弁当と給食

そのだ よしひこ
園田 義彦 議員



私が小学校5年生の頃まで給食というものは無く、弁当のおかずによく10円のふりかけを買っていた。昼食の時間になると妹2人が私の教室にそれを取りに来て1袋を3人で分けていたのを覚えている。中には赤や緑色の豆が入った甘い佃煮を買う同級生もいたが、私は買って食べた記憶は無い。現在では給食という形で全員が同じ様にバランスのとれた食事ができる。なんだかんだ言ってもいい時代であると思ふ。

小さな虫さんに合掌

やまだ きょういちろう
山田 恭一郎 議員



今は農業機械も空を飛びます。ドローン防除機。ウンカ被害に懲りて集落営農組合で購入しました。1haを15分で防除できる性能も、我が地域の水田20haは山あり谷ありメッシュ柵や電線に阻まれて、丸2日かかります。我々にとっては害虫でも、自然の中で必死に生きている小さな虫さんにとっては迷惑なドローン防除です。美郷の特A米を食べるとき小さな虫さんにも合掌です。

米が美味しいから、きっとソバも 美味しいはず

なす とみしげ
那須 富重 議員



昨年、台風の影響もなく、秋そばの収穫が出来て、ほっとしています。水がおいしい、米がおいしい、それなら昼と夜の寒暖差が大きい山間の盆地、きっと野菜もおいしくソバもおいしいはずと思い、無類のソバ好きが高じて、休耕地の再生を目的に年々、栽培面積を増やしてきました。1反から始めて、種をまいたあと手がかからないこともあって、今では1町5反となりました。たくさんの実が取れましたが、さてこのソバの実をどうしようか、いつ行っても食べられるソバ好きが通う、おいしいソバの町にできたらいいですね！

あれからどうなった？ ～追跡調査～



ドローン等の農薬散布の 事前周知について

(令和2年12月議会での一般質問)

やまもと ふみお
山本 文男 議員

問 化学物質に敏感な方も居住されているが、事前周知無しの空中防除の事例があるとの事だ。町には町民の健康と生命を守る責任がある。JA、事業主体と連携を密にして、事前周知の徹底に務めるべきと考えるが。

答 実施者等が周知してきたとは思いますが、JA、事業主体が散布の日時等の計画を立てる場に町職員を参加させ周知の徹底を図りたい。



防除を行うドローン

その後

7月下旬に実施主体と地域の代表者を参集した会議に役場職員が同席し、地域の代表者に対して地域住民への周知の徹底を依頼。

防災無線を活用して、7月下旬と8月下旬に実施する前に再度周知の徹底を行った。また、ドローン防除作業では巡回を行い、作業の安全確認周知の徹底を行った。

(令和3年12月7日現在)

ふるさと納税について

(平成30年9月議会での一般質問)

なす とみしげ
那須 富重 議員

問 都農町のこれまでのふるさと納税額が136億円、美郷町は2,596万円と大きな差が出ている。いつまで続く制度か分からない。町長肝いりで取り組む必要があると考えるがいかがか。

答 さとふる等のポータルサイトの中で頑張りたいが農家が儲ければ良いと考える。返礼品を充実して議員と協議しながら一番良い方法で進めたい。

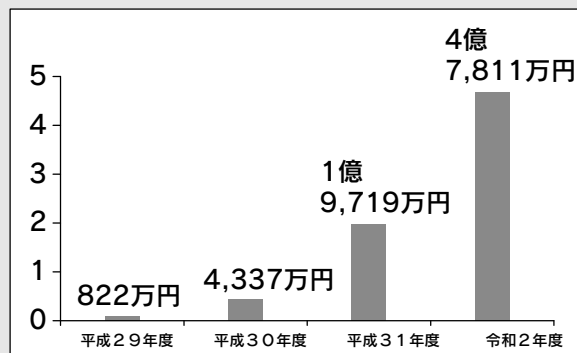
その後

令和2年度のふるさと納税額は更に増え、4億7,811万円となりその用途は、

1. 林業大学校宿舍整備
2. 救急救命処置業務
3. 福祉工房ゆめたまご運営
4. 子どもの医療費助成
5. 義務教育学校推進（西郷小中一貫校整備）
6. 子育て支援（放課後等の子ども預かり）
7. 地区別戦略策定専門アドバイザー

など多岐にわたっている。

美郷町ふるさと納税額の推移



(令和3年12月10日現在)

美郷町の元気びと

第11回 女性ハンター 奈須久美子さん

美郷町内唯一の女性ハンターである奈須久美子さんにお話を伺いました。



銃を持つきつかけは。また、ハンターになり何年になりますか。

狩猟には以前より興味がありました。家の水田が猪に荒らされる現場を見てどうにかできなかと考え、狩猟というのは男の世界という雰囲気があり多少尻込みをしましたが知り合いに相談したところ見学に誘われました。目の前で命の駆け引きが行われ強い衝撃でありましたが、なぜか「絶対に猟師になってやる」と思いました。ハンターになり4年目に入ります。

最初に取った獲物は何ですか。またそのときの感動は覚えていますか。

雪のちらつく寒い日でした。何度か撃ったのですが当たりませんでした。銃をしっかりと構え撃ち、最初に取ったのが鹿でした。そして軽トラに一人で重さも忘れ夢中で載せたのを思い出しました。

いつも何人のハンターで狩猟しますか。

5名のグループです。自分の役目はマブシ。寒いときもじっと待ち、犬の鳴き声で緊張と寒さでの震えも止まりません。

※マブシとは、獲物が出てくるのを待つ鉄砲で撃つ役割。獲物を追いかける「セコ」と分かれて猟がなされる。

捕った獲物は全員で解体処理をするのですか？また、年間何頭ほど捕獲しますか。

今は忙しくグループ猟には出られません。基本的には全員で捌きます。鹿は一人で捌くことができます。捕獲頭数は想像にお任せします。

狩猟地域はどのあたりが多いでしょうか。

田代地域がほとんど。自宅近くの裏山を駆け回っています。



奈須さんが仕留めた鹿と猪



猟は楽しいですか？

狩りの最初の仕事は足跡の痕跡探し、新しい足跡を見つけると興奮します。犬が吠え始めると更にアドレナリンがでます。うまく当たると本当に嬉しいですね。

女性ハンターが増えるにはどうしたらいいでしょうか。

分かっていただきたいのはただ単に殺傷している訳ではないということです。実はトラウマも葛藤もあることは事実です。だけど、ハンターになったからには中途半端ではいけないと思っています。興味あるのだけど・・・という方がいるのではないかと思います。私ができるのだからできますよ！そんな方がいましたらいつでも話を聞きたいです。

今後の抱負を聞かせてください。

私は登山も好きで一人キャンプもします。今度は狩キャンプもしてみたいと考えていますがすぐにはできそうもないですけど・・・夢としてエゾシカ狩もしてみたい。まだやりたいことは沢山ありますが、体力と気持ちのバランスが取れておりません。しかし、いろんな事に挑戦してみたいです。

健康に留意して今後も積極的に頑張っていたきたいです。

(取材 甲斐 秀徳)

編集後記

早いもので今回の我々の任期もこの号をもって終了します。皆様に少しでも議会の様子を知ってもらいたいと思い、編集にも工夫をしました。いかがでしょうか。

町政は町長一人では、そして議員だけでは成し遂げられません。町民の理解と協力があればこそです。今期最後の2年間は新型コロナの対応に追われました。一日も早く平穏な日々が戻ることを心からお祈りします。ありがとうございました。

黒田 仁志

(編集)

美郷町議会
広報広聴特別委員会
広報部会

部会長……黒田 仁志
委員……中嶋奈良雄
甲斐 秀徳
山田恭一郎
オブザーバー
那須 富重

美郷町の元気びと募集！

美郷町議会だよりでは、美郷町で活動している元気な人「元気びと」を募集しています。ぜひ、ご一報いただければ取材に伺います。自薦他薦は問いません。ご応募お待ちしております!!

議会事務局
TEL(0982)66-3607

※この議会だよりは1部 34.10円でできています。